

永中だより



旭川市立永山中学校 学校通信
旭川市永山7条19丁目1番1号 48-2511
HP <http://www.asahikawa-hkd.ed.jp/nagayama-jhs/>

令和元年12月2日(月)発行 第6号

文責：教頭 岩瀬 一弘

変わる道立高校入試

早いもので2学期も残り約3週間となりました。今学期は、各教科の学習を深め、自己の進路について自ら考え、必要な準備を進めていかなければならない大切な学期です。先月中旬には、1・2年生の教育相談、3年生の三者面談を実施し、今後の進路希望等について、それぞれの学年段階に応じて確認しているところです。

さて、すでにご承知の方も多いかと思いますが、本年6月に北海道教育委員会より道立高校の入学者選抜における改善の基本方針が出されました。(道教委のHPにも掲載されています。) 主な改善点は次の通りです。

【令和2年度入試～現3年生】

- ・入学願書の性別欄廃止

【令和3年度入試～現2年生】

- ・インフルエンザ罹患者に対する追検査の機会の設置
(追検査の対象者の基準、会場等については検討中)

【令和4年度入試～現1年生】

- ・裁量問題の廃止～全ての生徒に同一の問題を課す
- ・各教科の配点を60点から100点に変更(500点満点)
- ・解答時間を45分から50分に変更
- ・定時制：自己推薦による推薦入学者選抜～各高校の裁量で実施

主な改善点



令和3年度(現1年生が3年生になる年度)から、中学校の「学習指導要領」が新しく変わります。小学校は一年早く来年度から変わります。学習指導要領とは、全国どの地域で教育を受けても、一定の水準の教育を受けられるようにするため、各学校で教育課程(カリキュラム)を編成する際の基準として、国から示されているもののことです。

今回の改訂では、子ども達が「何を理解しているか、何ができるか」「理解していること・できることをどう使うか」「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」ということが重要視されています。

このことを踏まえて、道立高校の入試においても、基礎的・基本的な知識や技能が身に付いているかということはもちろん、それらを活用する力として、思考力、判断力、表現力等をバランスよく問う出題の充実が図られることとなります。従って、これまでも全国学力・学習状況調査の問題に見られたような、「示された条件に基づいて自分の考えをまとめたり、実験結果や資料・グラフを基にして、予想したことの根拠や理由を書いたりする」などの問題が増えることが想定されます。学校としましては、生徒たちに身に付けさせるべき力の確実な育成に向けて今後も授業改善を進めて参ります。

インターネット・スマホ等の利用について

インターネットやスマートフォンの誤った使い方により、心身に悪影響が出たり、他人とトラブルを起こしたり巻き込まれたりするケースが社会問題化しています。本校でも機会あるごとに、生徒にネット利用の裏に潜む危険性などについて話をしているところです。ご家庭においても、今一度、利用の仕方について再確認してみてくださいはいかがでしょうか。



●ネット・スマホ依存症

ネットやスマホを長時間使っているうちに、スマホが手元にないと落ち着かないなど「ネット・スマホ依存症」になる人が増えてきています。悪化すると寝付きが悪くなり、身体の調子が悪い、勉強に身が入らないなど健康面や生活面に悪影響が出てきます。また、歩きながら、自転車に乗りながらなどの「ながらスマホ」は人にぶつかってけがをさせるなど危険な行為です。

ネット・スマホ依存にならないポイント

- ・1日の利用時間や利用場所を決める! → 家族との間でしっかりとルールを決めましょう。
- ・「ながらスマホ」はしない!
→ ご飯を食べながら、テレビを見ながらなどの利用も、利用の長時間化につながり、依存症になる危険性があります。

●コミュニケーション上のトラブル

ネット上のコミュニケーションアプリなどには利用の手軽さがある一方で「文字だけで相手に気持ちを伝える事の難しさ」があります。相手の表情が見えないため、不十分なあるいは誤った表現を使ったために誤解を招き、知らないうちに相手を傷つけたり不愉快な思いをさせてトラブルに発展したりするケースが増えていきます。メッセージアプリやメール、ブログなどに発言・投稿する時は何度も読み直して表現が正しいかチェックすることが大切です。また、動画アプリやゲームアプリ上でのコミュニケーショントラブルにも注意が必要です。

コミュニケーショントラブル防止のポイント

- ・投稿前に何度も文字や表現を見直す!
- ・思いやりの気持ちが大事!
- ・困ったら保護者などに相談!



●個人情報の保護

ネット上に、個人情報や、周辺情報がわかる写真、他の人の顔などが写っている写真を勝手に投稿するなどして居場所が特定されたり、トラブルになったりするケースが見られます。学校名や学年、部活動などを組み合わせることで個人が特定される場合もあります。最近では、写真内の瞳に映り込んでいる風景等を基に居住地を特定することも可能になってきています。

個人情報保護のポイント

- ・投稿前に何度も個人情報の記載がないか見直す。
- ・写真は背景や位置情報などにも注意する。
- ・自分だけではなく他の人の情報も載せないよう注意する。



この他にも女子学生がSNSで知り合った男性に脅されて不適切な自撮り画像を送信してしまったり、ストーカー被害や性犯罪に巻き込まれたりしたケースも見られます。また、女子生徒だけではなく男子生徒でもこのような被害に遭った例もあります。十分に気をつけたいものです。